スペインの大学機関３校を視察

国際コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学部異文化コミュニケーション学科では2年次前期に全員が4～5カ月、留学する。今年度派遣直前の2月19日から28日まで、同学部の井上幸孝教授と小林貴徳准教授がスペインの大学機関3校（グラナダ大学、マラガ大学、マドリード自治大学）を視察した。小林准教授のレポートを紹介する。

マラガ大学でのミーティング。井上教授（右から２人目）、小林准教授（同３人目）

1531年創立の歴史あるグラナダ大学では、世界各地から訪れる1200人以上の留学生を含む約8万人の学生が学んでいる。学科の海外研修留学で学生を派遣しており（2022年度12人、23年度17人、25年度11人）、今回の視察では、グラナダ大学現代言語センターの教員とのあいだで、本学学生に提供される言語文化教育プログラムや課外活動に関する意見交換が行われた。また、入門クラスの授業参加や本学学生が滞在するホームステイ先の立地環境の確認、学生寮も見学した。

地中海に面するマラガ市に位置するマラガ大学では、二つのキャンパスで約4万人の学生が学ぶ。留学生の受け入れ実績も豊富であり、学科の海外研修留学でも学生を派遣している（22年度9人、23年度5人、24年度14人）。国際スペイン語センターの教職員とのミーティングでは、語学を中心として文化や歴史も学ぶカリキュラムの確認に加え、学生寮の設備やセキュリティ、通学ルートや交通機関の状況の視察も行われた。

グラナダ大学での授業風景

マドリード市郊外（都心より国鉄で20分程度）に位置するマドリード自治大学はスペイン屈指の公立大学である。今回の訪問では、将来的な大学間協定や学生や教員の相互派遣制度について、哲文学部および東アジア研究センターの教員との意見交換が行われた。キャンパス内にある学生寮、図書館、食堂などを視察したほか、日本語を学ぶスペイン人学生の授業風景も見学するなど、今後の大学間連携の可能性が確認された。

（小林准教授）

古武道を通じた国際交流

スロバキア大使に演武披露

スルコシュ大使らの前で日ごろの成果を披露した本学居合道部

ワークショップでクリラさんから技を習う相撲部員

国際コミュニケーション学部日本語学科主催で古武道を通じた国際交流が4月19日、神田キャンパスで行われた。イヴァン・スルコシュ駐日スロバキア共和国大使らが出席し、居合術、合気道、合気柔術の演武とワークショップが行われ、日本の古武道の精神に触れた。

演武は専修大学体育会居合道部の大島和月さん（文4）、平野茉里菜さん（文4）、新田隼士さん（法3）、塩浦壮太さん（文3）による全日本剣道連盟制定居合から始まり、田宮流居合術、岩間合気道、大東流合気柔術の各派が披露。集中を高めて繰り出される鋭い技の数々に、見学者から盛大な拍手が送られた。

引き続き行われたワークショップでは、大東流合気柔術スロバキア支部のステファン・クリラさんが講師を務め、簡単な護身術を手ほどきした。本学の国際コミュニケーション学部の学生、居合道部員、相撲部員らも参加し、合気柔術の技術を学んだ。

全学応援団写真展　神田で開催

写真展を見学する学生たち

全学応援団の写真展「情熱とエールは君へのメッセージ」が神田キャンパス5号館で開催されている。

写真展は昨年11月、生田キャンパスでの開催に次いで2回目。前回は大正初期の設立以降、時代を追って奮闘する姿を伝えた。

今回は近年の活躍を中心にピックアップ。「ニュース専修」担当カメラマンらが撮影した直近の今年度入学式での演武、コロナ禍でのマスク姿での応援など22点を展示している。

応援団の活躍を伝える迫力ある写真

応援団は全体の指揮を執るリーダー部、チアリーダー部、演奏を担当する吹奏楽部の3部で構成。各部それぞれにフォーカスした写真も多く、応援団の奮闘が迫力ある写真で伝わる。

展示は5月19日（月）まで。日曜日は休館。時間は8時30分～20時。無料。

育友会からのお知らせ

育友会では、ご父母・保護者を対象とした「神田キャンパス見学会」と「就職懇談会」（学生の参加も可）を開催します。詳細及びお申し込みは本学ホームページからお願いします。定員になり次第締め切ります。

申し込み　5月21日（水）～6月13日（金）

◆ **神田キャンパス見学会**

【日 時】6月28日（土）
午前の部 10:20～11:20（予定）
※集合場所 10号館３階10031教室
午後の部 13:40～14:40（予定）
※集合場所 10号館１階ロビー

申し込み

◆ **就職懇談会**

【日 時】6月28日（土）13:00～16:30（予定）
【場 所】神田キャンパス３号館３階303教室

申し込み

選挙結果

▽大分県豊後高田市長選挙（4月13日投開票）
佐々木敏夫氏（昭40経済）
▽宮城県登米市長選挙（4月27日投開票）
熊谷康信氏（平12商）初

校友新社長 紹介

阿久津知洋氏（平6商）
㈱セブン-イレブン・ジャパン代表取締役社長に5月15日付で就任。本社＝東京都。直営方式及びフランチャイズ方式によるコンビニエンスストア事業。

校友会情報

校友会代議員会
▽6月15日（日）11時30分～▽神田キャンパス3号館303教室〈兵庫支部総会〉
▽6月1日（日）16時～▽湊川神社楠公会館（神戸市）〈社労士黒門会総会〉
▽6月7日（土）14時30分～▽神田キャンパス10号館10042教室〈足立支部総会〉
▽6月21日（土）11時～▽勤労福祉会館　綾瀬プルミエ（足立区）
※支部総会に関するお問い合わせ【校友会事務局】☎03・3265・7579

校友会定時総会2025

▽日時＝7月5日（土）12時～（受付開始11時30分予定）
▽場所＝京王プラザホテル新宿（東京都新宿区）
▽会費＝1万円（当日受付にて）
▽申し込み締め切り＝6月6日（金）

申問【校友会事務局】TEL 03・3265・7579

訃報

玉垣良典氏（たまがき・よしのり）名誉教授・元経済学部教授
2月23日、96歳で死去。1960年から99年まで在職。専門は現代資本主義論。

専修人の新しい本

Social Well-Being, Development, and Multiple Modernities in Asia

原田博夫、金井雅之ら共編著

社会が豊かになると、人は幸せになれるか？　幸福には豊かさに加え、どういう人間関係や社会制度が必要か？

本書は、ソーシャル・ウェルビーイング研究センターがアジア7カ国・地域の大学等と行った共同研究の成果の一部である。国際意識調査における人々の幸福度の平均は、経済的に豊かな日本・韓国・台湾で低く、経済発展の途上にあるモンゴル・ベトナム・タイ・フィリピン・インドネシアで高かった。

「豊かさのパラドックス」とも言えるこの事実を説明するために、前半では各国の歴史的経緯と現状が分析される。後半では調査データの計量分析を通じて、どういう人間関係が人を幸せにするか、そのパターンが社会によってどう異なるかが明らかになる。（Springer・税込み1万2154円）

編著者（はらだ・ひろお）名誉教授、元経済学部教授。財政学。（かない・まさゆき）人間科学部教授。社会学。